

講演会場・座長へのご案内

1. セッション開始の 15 分前までに、講演会場右手前方の「次座長席」にお越しください。
2. 開始時刻になりましたらセッションを始めてください。
3. 進行はお任せしますが、終了時刻は厳守してください。

講演会場・演者へのご案内

1. 講演発表は、PowerPoint による発表のみとなります。
映写は 1 面のみです。データ作成は 16:9 を推奨いたします。
2. 会場には、ご自身のデバイス（Windows・Macintosh）または、メディア（USB フラッシュメモリ）をご持参ください。こちらでご用意するパソコンは Windows のみです。
※動画を用いる場合は、ご自身のデバイスをご持参いただくことをお勧めいたします。
3. 発表時には、発表データの 1 枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写します。演台上のキーボードとマウスを発表者ご自身で操作し、スライド送りを行ってください。
4. 本学会の発表の際には、利益相反の開示が義務付けられています。発表スライドの 2 枚目に利益相反の有無、ある場合には企業名を開示してください。

【PC 受付】

※ご担当セッション開始の 60 分前まで（2 日目朝一番のセッションは 30 分前まで）に、「PC 受付」にお越しください。

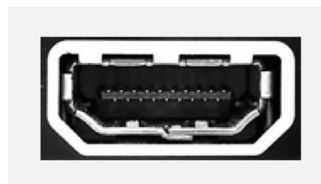
【発表データ作成について】

1. メディア（USB フラッシュメモリ / Windows のみ）を持参される方
 - ・メディアでの受付は、Windows で作成されたデータのみとなります。
 - ・お持ち込みいただけるメディアは、USB フラッシュメモリのみです。MO、FD、CD、ZIP 等は受け付けできません。
 - ・メディアは、ウイルス定義データを最新のものに更新されたセキュリティーソフトを用いて、ウイルスに感染していないことを必ず確認した上でお持ち込みください。
 - ・発表データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。
 - ・持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ以外入れないようにしてください。
 - ・ファイル名は「セッション名_演者名」としてください。
（例：シンポジウム 1 発表太郎.pptx）※注：「.pptx」は拡張子（半角英数）です。
 - ・データの容量は最大 500MB までとさせていただきます。
 - ・PC 受付のサーバーと会場のパソコンに発表データを一時保存いたしますが、これらのデータは大会終了後、事務局におきまして責任を持って削除いたします。
 - ・Macintosh で発表データを作成される方は、ご自身の PC をお持ち込みください。
2. ご自身のデバイス（PC・Macintosh）を持参される方
 - ・必ず「PC 受付」にお立ち寄りいただき、ご自身の PC を試写用モニターに接続して、発表データの確認を行ってください。その後、発表会場内の左手前方演台付近にあるオペレーターデスクまでデバイスをお持ちください。

- ・ご自身のデバイスの外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は接続用の変換アダプターを必ずご持参ください。接続はHDMI 端子と MiniD-sub15 ピンコネクターとなります。
- ・会場プロジェクターの解像度は Full-HD (1920 × 1080) です。このサイズより大きい、または小さい場合、画像の劣化につながりますので、Full HD の解像度を推奨します。
- ・動画使用は可能ですが、デバイス本体の画面に動画が表示されても、デバイスの外部出力に接続した画面には表示されない場合があります。実際にお持ちいただく PC の外部出力端子にモニターまたは、プロジェクターを接続してあらかじめご確認ください。
- ・動画や音声をご使用になる場合は、「PC 受付」にて必ず申し出てください。
- ・デスクトップ上の分かりやすい場所に発表データのショートカット (エイリアス) を、「セッション名_ 演者名」として作成してください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定、起動時のパスワード設定は、事前に解除しておいてください。
- ・念のため、バックアップデータを保存したメディアを必ずお持ちください。
- ・ご発表時には、演台にセットされているモニター、マウス、キーボードをご使用ください (演台上には PC はセットいたしませんので発表者ツール、タッチパネル操作はできません)。
- ・講演終了後、できるだけ速やかに会場内の左手前方演台付近にあるオペレーター席にてご自身のデバイスをお引き取りください。



D-sub15 ピン



HDMI



変換アダプター例

一般演題 (ポスター) 座長へのご案内

ポスターセッションでは発表者・参加者との活発な討論・コミュニケーションを重要視していただきたくお願いいたします。

1. 下記時間帯 (ご担当セッション開始の 20 分前まで) に「ポスター座長受付」にて演者リスト、座長用リボン・指示棒等をお受け取りください。
2. ポスター座長受付

場 所	浜松町コンベンションホール 5F 「展示ホール 2」	
日 時	3月13日 (木)	15:00 ~ 16:00
	3月14日 (金)	12:50 ~ 14:50

3. 演者 1 人の発表時間は、発表 7 分、討論 3 分で合計 10 分です。
進行は座長にお任せいたしますが、時間厳守にご協力をお願いいたします。
4. セッション終了後、お手数ですが座長用リボン・指示棒は、ポスター座長受付にご返却ください。

一般演題（ポスター）発表者へのご案内

1. 手順

- (1) 発表者受付はありません。
- (2) 発表者は下記の貼付時間内に指定された演題番号のパネルにポスターを貼付してください。
- (3) セッション開始 10 分前にはご自身のポスター前に待機してください。
- (4) 各ポスターパネルに貼付用のピンと発表者用リボンを用意いたします。
- (5) 発表者用リボンを前胸部に着けていただき、指定した時間帯に座長の指示で発表してください。
- (6) 発表時間は、発表 7 分、討論 3 分で合計 10 分です。
- (7) 決められた時間内に撤去されなかったポスターは運営事務局で廃棄します。

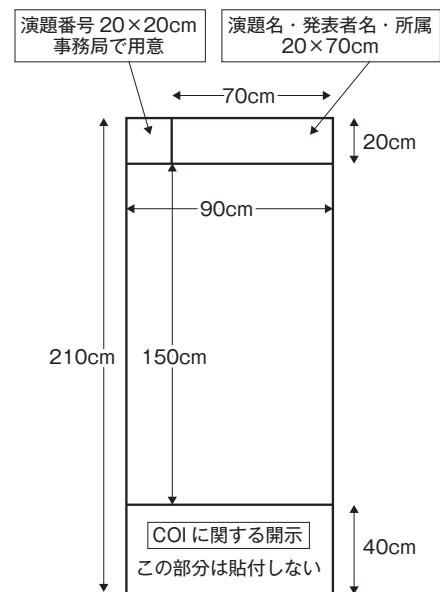
2. スケジュール

	3月13日（木）	3月14日（金）
ポスター会場	浜松町コンベンションホール 5F「展示ホール 2」	
ポスター貼付（掲示）	8：30～9：30	8：30～9：30
ポスター閲覧	9：30～16：20	9：30～15：10
ポスター発表	16：20～17：10	15：10～16：00
ポスター撤去	17：10～17：40	16：00～16：30

※1日ごとの貼り替えにて掲示いたします。

3. ポスター掲示パネルについて

- (1) ポスター貼付スペースは、縦 160cm、横 90cm です。
掲示範囲は、演題番号部分を除く範囲です。
- (2) ポスターは下記の要領で作成してください。
 - ① 演題名・発表者名・所属
 - ・貼付寸法：縦 20 cm × 横 70 cm
 - ・演題名の文字サイズ：144 pt 以上（2 行にわたる場合は 100 pt 以上）
 - ・発表者名・所属の文字サイズ：72 pt 以上
 ※パネル左上角に演題番号（20cm × 20cm）を運営事務局で準備いたします。指定された演題番号のパネルに貼付してください。
 - ② ポスター本文
 - ・貼付寸法：縦 150 cm × 横 90 cm
 - ・本文の文字サイズ：30 pt 推奨
- (3) 掲示用ポスターの最後部には利益相反の有無、ある場合には企業名を必ず開示してください。
詳しくは当学会ホームページよりご確認をお願いします。



4. 学会誌掲載用原稿の提出について

本プログラムに掲載された一般演題（ポスター発表）の抄録を第34巻3号（2025年8月刊行予定）に掲載予定です。本抄録集に収蔵のものをそのまま掲載いたします。

抄録内容の変更や最新の数値・確定値に更新等がある場合には、修正済の抄録を日本社会精神医学会編集事務局のメールアドレス(jbsp.edit@shinkousha.co.jp)宛に添付ファイルにて2025年5月8日(木)までにご送付ください。

※データ送信の際の注意点

- ・要データ入稿（MSWord またはテキスト形式）
- ・ファイル名は演題番号および筆頭執筆者を明記
- ・邦文 800 字まで
- ・演題番号、タイトル、お名前、ご所属を明記（共同演者を含む）

発表者への重要なご案内

倫理性の配慮及び利益相反（COI）

発表及び学会誌掲載用原稿において、ヘルシンキ宣言（世界医師会）及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」等、文部科学省・厚生労働省による各種研究に関する倫理指針に則って、対象者等に対する倫理的配慮およびプライバシーの保護を行ったことを明記してください。

なお、発表内容に「症例報告」が含まれている場合には、「症例報告に際しての個人情報の保護とプライバシーの保護について」（日本社会精神医学会投稿規定）を遵守してください。対象者の顔写真等映像を使用する場合には、対象者が特定されないように加工を加えるなど、特段の配慮をお願いします。

また、利益相反(COI)については、日本精神神経学会ホームページにて確認の上、開示方法については、下記をご参照ください。ポスター発表の場合には、ポスターの最後にCOIに関するシートを提示するか、COIに関する文面をポスターに記載してください。

講演等でのCOI開示例

利益相反状態がある場合

日本社会精神医学会 利益相反（COI）開示 筆頭発表者：●●●●
演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業など： ・受託研究・共同研究費：○○製薬 ・奨学寄附金：○○製薬 ・寄付金講座所属：あり(○○製薬) ※この形式はサンプルなので、必要な情報が開示されれば、形式は自由です。

利益相反状態がない場合

日本社会精神医学会 利益相反（COI）開示 筆頭発表者：●●●●
演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべきCOI関係にある企業などはありません。